

音止め方式

音止め方式は、監督者が設問ごとに音声を停止させて、受験者は音声の停止中に解答する方式です。監督者は、受験者の合図により、次の問題音声を再生します。

どの設問の解答に時間を多くかけるかを受験者が自分で判断できる反面、特定の設問の解答に時間をかけすぎると時間切れとなり、すべての設問を聴取することができなくなることもあり得ますので、十分注意してください。

問題音声は設問ごとに2回流れます。CDプレーヤーの再生・一時停止は、監督者が操作します。

点字解答の解答用紙の交換については、いつでも行えますが、交換にかかった時間は解答時間に含まれます。

音止め方式における解答の流れ

